

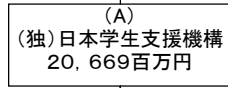
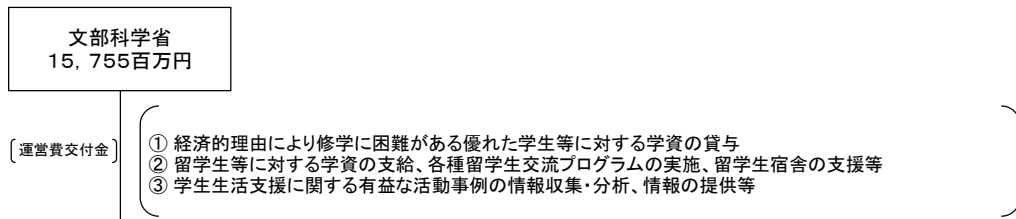
平成24年行政事業レビューシート

(文部科学省)

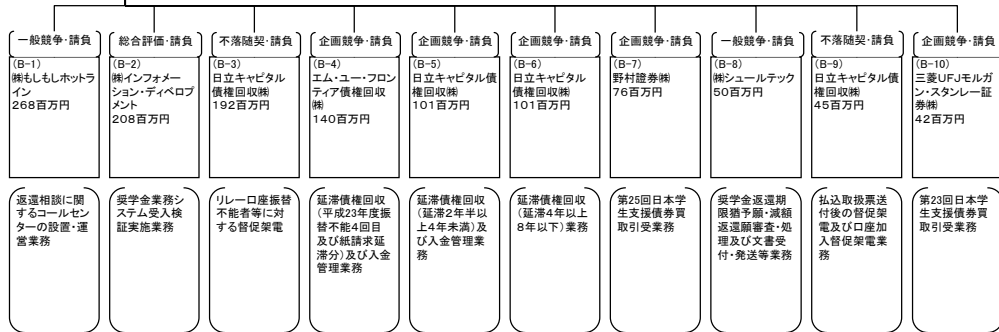
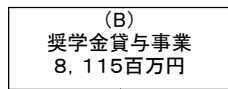
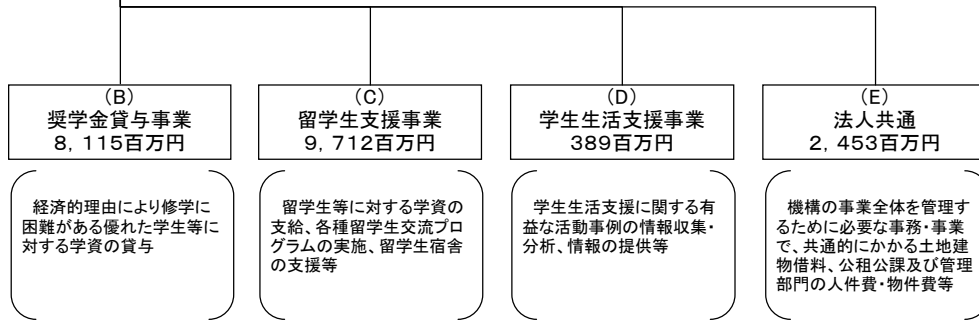
<b>事業名</b>	独立行政法人日本学生支援機構運営費交付金に必要な経費		<b>担当部局庁</b>	高等教育局		<b>作成責任者</b>	学生・留学生課長 松尾 泰樹		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成16年度		<b>担当課室</b>	学生・留学生課					
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	V-1「意欲・能力のある学生に対する奨学金事業の推進」 XIV-1「国際交流の推進」					
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	独立行政法人日本学生支援機構法 (平成15年6月18日法律第94号)		<b>関係する計画、通知等</b>	「教育振興基本計画」(平成20年7月1日閣議決定) 「留学生30万人計画」骨子 (平成20年7月29日文部科学省ほか関係省庁)					
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	教育の機会均等に寄与するために学資の貸与その他学生等の修学の援助を行い、大学等が学生等に対して行う修学、進路選択その他の事項に関する相談及び指導について支援を行うとともに、留学生交流の推進を図るための事業を行うことにより、我が国の大学等において学ぶ学生等に対する適切な修学の環境を整備し、もって次代の社会を担う豊かな人間性を備えた創造的な人材の育成に資するとともに、国際相互理解の増進に寄与することを目的とする。								
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	① 経済的理由により修学に困難がある優れた学生等に対する学資の貸与 ② 留学生等に対する学資の支給、各種留学生交流プログラムの実施、留学生宿舎の支援等 ③ 学生生活支援に関する有益な活動事例の情報収集・分析、情報の提供等								
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他								
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求			
		当初予算	18,282	17,839	15,755	15,119	13,926		
		補正予算	7,891	0	0	0			
		繰越し等	0	0	0	0			
	計	26,172	17,839	15,755	15,119	13,926			
	執行額	26,172	17,839	15,755					
執行率(%)	100.0%	100.0%	100.0%						
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)		
	奨学金貸与事業、留学生支援事業、学生生活支援事業等、国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上、業務運営の効率化を図っていく。 この観点から、独立行政法人評価委員会が行った評価は右記のとおり。		成果実績	S~F	A=37 B= 4	A=44 B= 2	A=43 B= 3	-	
			達成度	S~Fの5段階評価					
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込		
	奨学金貸与と人員		万人	118	123 ( 118 )	129 ( 127 )	— ( 134 )		
	私費外国人留学生学習奨励費給付人数		人	27,974	12,831 ( 12,550 )	13,421 ( 11,406 )	— ( 10,632 )		
	学生支援業務関連研修		回	29	21 ( 21 )	13 ( 13 )	— ( 8 )		
<b>単位当たりコスト</b>	(円/ )		算出根拠	※運営費交付金において複数の事業を実施しており、各事業毎、横断的かつ複雑に関連しているため、単位当たりのコストを求めることは馴染まない。					
平成24・25年度予算内訳	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	独立行政法人日本学生支援機構運営費交付金	6,930百万円	6,197百万円	※業務運営の効率化による減					
	政府開発援助独立行政法人日本学生支援機構運営費交付金	8,189百万円	7,729百万円						
	計	15,119百万円	13,926百万円						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	日本学生支援機構は我が国唯一の学生支援のナショナルセンターとして国の施策と密接に連携しつつ、奨学金事業、留学生支援事業及び学生生活支援事業を総合的に実施しており、優先度の高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	「随意契約見直し計画」に基づき一般競争入札を基本とし、競争性及び透明性の確保に努めている。また、費目・使途の内容についても、厳正に精査しており、支出の合理性、必要性についても適切にチェックしている。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	奨学金事業、留学生支援事業及び学生生活支援事業等を適切に実施しており、大学等において学ぶ学生等に対する適切な修学環境の整備等に貢献しており評価できる。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	※類似事業名とその所管部局・府省名 留学生交流事業(ホームページによる情報提供) 外務省	
点検結果		<ul style="list-style-type: none"> <li>・独立行政法人通則法に基づき、独立行政法人日本学生支援機構の事業の実施状況については、独立行政法人評価委員会による評価を毎年行っており、平成23年度の評価結果は全体的に良好となっている。引き続き、事業の適正な実施に努めていくこととしている。</li> <li>・同機構の経費執行においては、競争参加条件等の一層の見直しを図り、一般競争入札等による契約を原則とし、契約の適正化に努めており、競争性の無い随意契約については、22年度と比較し6件、373百万円の減としている。</li> <li>・平成24年度においては、「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」(平成22年12月7日閣議決定)を踏まえ、事業の見直し(留学生宿舎等(国際交流会館等)の設置・運営の廃止等)や業務効率化を図り、予算を縮減している。</li> </ul>	
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事業評価の観点：本事業は、日本学生支援機構の行う業務の一部に充てるため、運営費交付金を交付する事業であり、事業の効果的・効率的な実施及び契約・執行手続の観点から検証を行う。</li> <li>2. 所見：日本学生支援機構については、これまでの事業仕分けにおいて、民間等との役割分担、奨学金に係る回収の強化及び独立行政法人のあり方を中心に見直しを行ってきたが、引き続き事業内容を精査し事業の効率化を行うべきである。また、競争参加条件等のより一層の見直しを図るなど、契約の競争性、公平性、透明性を確保すべきである。</li> </ol>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減		<p>事業実施にあたり、事業仕分け結果の着実な実施により、奨学金の返還金に係る効果的な回収の強化や留学生支援事業の見直しによる効率化を図るとともに、一者応札の改善などを行うことにより、概算要求に▲842百万円反映した。</p> <p>また、契約の競争性、公平性、透明性を確保するため、真にやむを得ないものを除き、一般競争入札等、競争性のある契約に移行し、過去に一者応札・一者応募となった契約については、入札参加予定業者に対する意見招請を行い、入札参加条件の見直し等の改善を図っている。</p>	
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>○事業仕分け第1弾(平成21年11月25日)</p> <p>・事業番号・事業名：3-53-(1) 大学等奨学金 (WGの評価結果) 見直しを行う(回収の強化、給付型奨学金、経済状況への柔軟な対応、独立行政法人のあり方を中心に)</p> <p>○事業仕分け第2弾(平成22年4月28日)</p> <p>・事業番号・事業名：B-23-(2) 学生生活支援事業のうち大学情報提供事業(学生支援情報データベース等) (WGの評価結果) 事業の廃止・ゼロベースで厳しく見直し</p> <p>・事業番号・事業名：B-24-(1) 国際交流会館等留学生寄宿舎等の設置及び運営 (WGの評価結果) 事業の廃止(ただし、現在の入居者に配慮すること)</p> <p>・事業番号・事業名：B-24-(2) 留学情報センターの運営 (WGの評価結果) 事業の廃止</p> <p>・事業番号・事業名：B-24-(3) 私費外国人留学生等学習奨励費制度 (WGの評価結果) 厳しく成果検証を行った上で、当該法人で実施し、事業規模は現状維持</p>			
※上記の事業仕分け評価に当たっての取りまとめコメント及び各事業に係るURLは別紙のとおり			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0434	平成23年行政事業レビュー	0181

**資金の流れ**  
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)



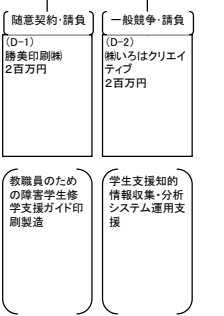
※国費投入額と総事業費との差額は、自己収入である。  
 ※表示単位未満四捨五入の関係で積み上げと合計は一致しない



(C)  
留学生支援事業  
9,712百万円



(D)  
学生生活支援事業  
389百万円



(E)  
法人共通  
2,453百万円



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

A. 独立行政法人日本学生支援機構			E. 法人共通		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
奨学金等	私費外国人留学生学習奨励費、留学生借り上げ 宿舍支援、帰国外国人留学生短期研究制度	7,327	人件費	管理部門に係る人件費	1,181
物件費	報奨金、土地建物借料、公租公課、謝金、旅費、通信 運搬費、光熱水料、物品購入費等	6,163	物件費	土地建物借料、公租公課、謝金、旅費、通信運搬費、光熱 水料、物品購入費等	1,085
人件費	役職員給与等	4,320	外部委託	業務委託(事務所等の管理業務等)	187
外部委託	業務委託(奨学金業務等)	2,860			
※表示単位未満四捨五入の関係で積み上げと合計は一致しない					
計		20,669	計		2,453
B. 奨学金貸与事業			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
物件費	報奨金、謝金、旅費、通信運搬費、物品購入費 等	4,047			
人件費	奨学金貸与事業に係る人件費	2,203			
外部委託	業務委託(回収業務等)	1,865			
計		8,115	計		
C. 留学生支援事業			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
奨学金等	私費外国人留学生学習奨励費、留学生借り上げ 宿舍支援、帰国外国人留学生短期研究制度	7,327			
物件費	謝金、旅費、通信運搬費、光熱水料、物品購入 費等	912			
外部委託	業務委託(留学生宿舍の管理運営等)	804			
人件費	留学生支援事業に係る人件費	669			
計		9,712	計		
D. 学生生活支援事業			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	学生生活支援事業に係る人件費	267			
物件費	謝金、旅費、通信運搬費、物品購入費等	119			
外部委託	業務委託(学生支援情報システム等の開 発・保守等)	4			
※表示単位未満四捨五入の関係で積み上げと合計は一致しない					
計		389	計		

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

B-1. 株式会社もしもホットライン			B-5. 日立キャピタル債権回収㈱		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
業務委託費	返還相談に関するコールセンターの設置・運営業務	268	業務委託費	延滞債権回収及び入金管理業務	101
計		268	計		101
B-2. ㈱インフォメーション・ディベロプメント			B-6. 日立キャピタル債権回収㈱		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
業務委託費	奨学金業務システム受入検証実施業務	208	業務委託費	延滞債権回収業務	101
計		208	計		101
B-3. 日立キャピタル債権回収㈱			B-7. 野村証券㈱		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
業務委託費	リレー口座振替不能者等に対する督促架電	192	債券発行費	第25回日本学生支援債券買取引受業務	76
計		192	計		76
B-4. エム・ユー・フロンティア債権回収㈱			B-8. ㈱シュールテック		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
業務委託費	延滞債権回収及び入金管理業務	140	業務委託費	奨学金返還期限猶予願・減額返還願審査・処理及び文書受付・発送等業務	50
計		140	計		50

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

B-9. 日立キャピタル債権回収㈱					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
業務委託費	払込取扱票送付後の督促架電及び口座加入督促架電業務	45			
計		45	計		
B-10. 三菱UFJモルガン・スタンレー証券㈱					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
債券発行費	第23回日本学生支援債券買取引受業務	42			
計		42	計		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計			計		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計			計		

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

C-1. 留学生			C-5. (財)日本国際教育支援協会		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
奨学金	私費外国人留学生学習奨励費	1	業務委託費	東京国際交流館(留学生・研究者宿舎)の管理・運営業務	65
計		1	計		65
C-2. 慶応義塾大学			C-6. 帰国留学生		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
支援金	留学生借り上げ宿舎支援	9	滞在費等	帰国外国人留学生短期研究制度	2
計		9	計		2
C-3. (財)日本国際教育支援協会			C-7. (財)日本国際教育支援協会		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
業務委託費	駒場国際交流会館、祖師谷国際交流会館、及び東京日本語教育センター留学生寮の管理・運営業務	84	業務委託費	大阪第一国際交流会館及び大阪日本語教育センター留学生寮の管理・運営業務	50
計		84	計		50
C-4. (財)山武			C-8. (財)日本国際教育支援協会		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
業務委託費	東京国際交流館(留学生・研究者宿舎)設備運転保守管理業務	76	業務委託費	札幌国際交流会館、仙台第一国際交流会館、及び仙台第二国際交流会館の管理・運営業務	49
計		76	計		49



C-9. (財)日本国際教育支援協会					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
業務委託費	福岡国際交流会館及び大分国際交流会館の管理・運営業務	45			
計		45	計		
C-10. 首都圏ビルサービス協同組合					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
業務委託費	東京国際交流館(留学生・研究者宿舎)警備業務	26			
計		26	計		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

D-1. 勝美印刷(株)					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本費	教職員のための障害学生修学支援ガイド印刷製造	2			
計		2	計		
D-2. 様々なクリエイティブ					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
維持修繕費	学生支援知的情報収集・分析システム運用支援	2			
計		2	計		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計			計		

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

E-1. ㈱コンベンションリンケージ			E-5. ㈱傳設計		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
業務委託費	東京国際交流館(プラザ平成)会議施設等運営業務	33	業務委託費	市谷事務所本館耐震改修設計業務	9
計		33	計		9
E-2. ㈱山武			E-6. 日本美装㈱		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
業務委託費	東京国際交流館(プラザ平成)設備運転保守管理業務	22	業務委託費	市谷事務所設備管理業務	8
計		22	計		8
E-3. 有限責任監査法人トーマツ			E-7. ㈱オーエンス		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
業務委託費	会計監査業務	17	業務委託費	東京国際交流館(プラザ平成)清掃業務	7
計		17	計		7
E-4. ㈱リコー			E-8. (有)ネットワーク		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
消耗品費	プリンタ(リコーIPSIO SP6220)用トナーカートリッジ	12	業務委託費	郵便物等の受付及び配送作業等業務	6
計		12	計		6

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

E-9. 伊藤忠テクノソリューションズ株					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
業務委託費	JASSOホームページ内の検索システムにおけるASPサービス	5			
計		5	計		
E-10. 首都圏ビルサービス協同組合					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
業務委託費	東京国際交流館(プラザ平成)警備業務	5			
計		5	計		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計			計		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計			計		

## 支出先上位10者リスト

### A. 独立行政法人日本学生支援機構

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	独立行政法人日本学生支援機構	奨学金貸与事業、留学生支援事業等	15,755	-	-

### B. 奨学金貸与事業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	㈱もしもしホットライン	返還相談に関するコールセンターの設置・運営業務	268	12	※-
2	㈱インフォメーション・デベロップメント	奨学金業務システム受入検証実施業務	208	2	※-
3	日立キャピタル債権回収㈱	リレー口座振替不能者等に対する督促架電	192	不落随契	-
4	エム・ユー・フロンティア債権回収㈱	延滞債権回収(平成23年度振替不能4回目及び紙請求延滞分)及び入金管理業務	140	企画競争	-
5	日立キャピタル債権回収㈱	延滞債権回収(延滞2年半以上4年未満)及び入金管理業務	101	企画競争	-
6	日立キャピタル債権回収㈱	延滞債権回収(延滞4年以上8年以下)業務	101	企画競争	-
7	野村證券㈱	第25回日本学生支援債券買取引受業務	76	企画競争	※-
8	㈱シュールテック	奨学金返還期限猶予願・減額返還願審査・処理及び文書受付・発送等業務	50	3	※-
9	日立キャピタル債権回収㈱	払込取扱票送付後の督促架電及び口座加入督促架電業務	45	不落随契	-
10	三菱UFJモルガン・スタンレー証券㈱	第23回日本学生支援債券買取引受業務	42	企画競争	-

### C. 留学生支援事業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	留学生(13,421人)	奨学金(私費外国人留学生学習奨励費)	7,180	公募	-
2	大学等(93大学等)	留学生借上げ宿舍支援金	87	公募	-
3	(財)日本国際教育支援協会	駒場国際交流会館、祖師谷国際交流会館、及び東京日本語教育センター留学生寮の管理・運営業務	84	1	※-
4	㈱山武	東京国際交流館(留学生・研究者宿舍)設備運転保守管理業務	76	2	※-
5	(財)日本国際教育支援協会	東京国際交流館(留学生・研究者宿舍)の管理・運営業務	65	1	※-
6	帰国留学生(52人)	帰国外国人留学生短期研究制度滞在費等	60	公募	-
7	(財)日本国際教育支援協会	大阪第一国際交流会館及び大阪日本語教育センター留学生寮の管理・運営業務	50	1	※-
8	(財)日本国際教育支援協会	札幌国際交流会館、仙台第一国際交流会館、及び仙台第二国際交流会館の管理・運営業務	49	1	※-
9	(財)日本国際教育支援協会	福岡国際交流会館及び大分国際交流会館の管理・運営業務	45	1	※-
10	首都圏ビルサービス協同組合	東京国際交流館(留学生・研究者宿舍)警備業務	26	2	※-

#### C-1. 留学生

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	留学生A	奨学金(私費外国人留学生学習奨励費)	1	-	-
1	留学生B	奨学金(私費外国人留学生学習奨励費)	1	-	-
1	留学生C	奨学金(私費外国人留学生学習奨励費)	1	-	-
1	留学生D	奨学金(私費外国人留学生学習奨励費)	1	-	-
1	留学生E	奨学金(私費外国人留学生学習奨励費)	1	-	-
1	留学生F	奨学金(私費外国人留学生学習奨励費)	1	-	-
1	留学生G	奨学金(私費外国人留学生学習奨励費)	1	-	-
1	留学生H	奨学金(私費外国人留学生学習奨励費)	1	-	-
1	留学生I	奨学金(私費外国人留学生学習奨励費)	1	-	-
1	留学生J	奨学金(私費外国人留学生学習奨励費)	1	-	-

## C-2.大学等

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	慶應義塾大学	支援金(留学生借上げ宿舍支援)	9	-	-
2	NIPPON語学院	支援金(留学生借上げ宿舍支援)	5	-	-
3	JSL日本アカデミー	支援金(留学生借上げ宿舍支援)	5	-	-
4	新日本学院	支援金(留学生借上げ宿舍支援)	4	-	-
5	双葉外語学校	支援金(留学生借上げ宿舍支援)	4	-	-
6	国際日語教育学院	支援金(留学生借上げ宿舍支援)	4	-	-
7	JCL外国語学院	支援金(留学生借上げ宿舍支援)	3	-	-
8	桃山学院大学	支援金(留学生借上げ宿舍支援)	3	-	-
9	大阪大学	支援金(留学生借上げ宿舍支援)	3	-	-
10	法政大学	支援金(留学生借上げ宿舍支援)	3	-	-

## C-6.帰国留学生

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	帰国留学生A	滞在費等(帰国外国人留学生短期研究制度)	2	-	-
2	帰国留学生B	滞在費等(帰国外国人留学生短期研究制度)	1	-	-
3	帰国留学生C	滞在費等(帰国外国人留学生短期研究制度)	1	-	-
4	帰国留学生D	滞在費等(帰国外国人留学生短期研究制度)	1	-	-
5	帰国留学生E	滞在費等(帰国外国人留学生短期研究制度)	1	-	-
6	帰国留学生F	滞在費等(帰国外国人留学生短期研究制度)	1	-	-
7	帰国留学生G	滞在費等(帰国外国人留学生短期研究制度)	1	-	-
8	帰国留学生H	滞在費等(帰国外国人留学生短期研究制度)	1	-	-
9	帰国留学生I	滞在費等(帰国外国人留学生短期研究制度)	1	-	-
10	帰国留学生J	滞在費等(帰国外国人留学生短期研究制度)	1	-	-

## D.学生生活支援事業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	勝美印刷(株)	教職員のための障害学生修学支援ガイド印刷製造	2	随意契約	-
2	株式会社いろはクリエイティブ	学生支援知的情報収集・分析システム運用支援	2	1	※-

## E.法人共通

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	㈱コンベンションリンクエージ	東京国際交流館(プラザ平成)会議施設等運営業務	33	2	※-
2	㈱山武	東京国際交流館(プラザ平成)設備運転保守管理業務	22	2	※-
3	有限責任監査法人トーマツ	会計監査業務	17	企画競争	-
4	㈱リコー	プリンタ(リコーIPSIO SP6220)用トナーカートリッジ	12	1	※-
5	㈱博設計	市谷事務所本館耐震改修設計業務	9	事前確認公募	-
6	日本美装㈱	市谷事務所設備管理業務	8	7	※-
7	㈱オーエンス	東京国際交流館(プラザ平成)清掃業務	7	4	※-
8	(有)ネットワーク	郵便物等の受付及び配送作業等業務	6	6	※-
9	伊藤忠テクノソリューションズ㈱	JASSOホームページ内の検索システムにおけるASPサービス	5	不落随契	-
10	首都圏ビルサービス協同組合	東京国際交流館(プラザ平成)警備業務	5	2	※-

※ 同種の他の契約の予定価格を類推させる恐れがあるため非公表。

## 補記別紙

### ○事業仕分け第1弾(平成21年11月25日)

・事業番号・事業名: 3-53-(1) 大学等奨学金

(WGの評価結果) 見直しを行う(回収の強化、給付型奨学金、経済状況への柔軟な対応、独立行政法人のあり方を中心に)

(とりまとめコメント) 大学等奨学金については、見直しを行わないという意見が2名、見直しを行うという意見が14名であった。借金であるから回収を強化すべきという意見が多い一方で、返済方法についての柔軟性や、給付型奨学金を検討すべきという意見があった。また、(独)日本学生支援機構のあり方については見直しが必要であるとの意見が複数あった。当WGとしては、回収の強化、給付型奨学金、経済状況への柔軟な対応、独立行政法人のあり方、といった点を中心に、見直しを行う方向でまとめる。

(当該事業に係る機構ホームページ) <http://www.jasso.go.jp/shougakujin/index.html>

### ○事業仕分け第2弾(平成22年4月28日)

・事業番号・事業名: B-23-(2) 学生生活支援事業のうち大学情報提供事業(学生支援情報データベース等)

(WGの評価結果) 事業の廃止・ゼロベースで厳しく見直し

(とりまとめコメント) 評価者の意見の大半は、一旦事業を廃止し、ゼロベースで厳しく見直し、この仕分けの議論を踏まえた上で、民間に任せられるものは民間で、真に必要なものは個々に手法・規模等を精査し、当該法人で再構築するというもの。これを当WGの意見とする。評価者からもアドバイスがあったように、紙媒体についてはWEBに掲載する等、様々な対応を個別具体的に検討してもらう必要があり、その意味で、一旦事業を廃止し、ゼロから厳しい見直しをお願いしたいということである。

(当該事業に係る機構ホームページ) [http://www.jasso.go.jp/gakusei\\_plan/db\\_heisa.html](http://www.jasso.go.jp/gakusei_plan/db_heisa.html), [http://www.jasso.go.jp/gakusei\\_plan/dtog.html](http://www.jasso.go.jp/gakusei_plan/dtog.html)

・事業番号・事業名 B-24-(1) 国際交流会館等留学生寄宿舎等の設置及び運営

(WGの評価結果) 事業の廃止(ただし、現在の入居者に配慮すること)

(とりまとめコメント) 評価者12人のうち半分の6人が事業の廃止、4人が不要資産の国庫返納を求めており、当WGの結論としては事業の廃止とするが、現在入居している留学生や、入居が決まっている留学生に迷惑がかからないようにしていただきたい。数年以内に一旦事業を廃止し、今後のことは自治体や民間、大学に任せていくべきであるとの意見が出されている。また、留学生13万人のうち2,600人のみを対象に国費を投入することは不公平ではないか、むしろ国としては民間のアパートを留学生が今まで以上に借りやすくするよう運営保証人の問題を解決したり、様々なサービス向上のために法改正や制度を整えていくことが大切ではないか、との意見もあったので併せて検討願いたい。

(当該事業に係る機構ホームページ) <http://www.jasso.go.jp/ihouse/index.html>

・事業番号・事業名: B-24-(2) 留学情報センターの運営

(WGの評価結果) 事業の廃止

(とりまとめコメント) 評価者12人のうち10人が事業の廃止を求めており、事業の廃止を結論とする。不要資産の国庫返納も3人が求めている。当該事業は既に民間が実施しており、事業費6,700万円、人件費5,200万円を投じて当該法人が実施すべき事業ではないという意見が大勢である。

(当該事業に係る機構ホームページ) [http://www.jasso.go.jp/study\\_j/info.html](http://www.jasso.go.jp/study_j/info.html)

・事業番号・事業名: B-24-(3) 私費外国人留学生等学習奨励費制度

(WGの評価結果) 厳しく成果検証等を行った上で、当該法人で実施し、事業規模は現状維持

(とりまとめコメント) 評価者12人のうち9人が当該法人で実施とし、事業の規模については、うち5人が現状維持、3人が事業規模の拡充を求め、ガバナンスの強化も3人が求めている。優秀な学生の選抜には一層注力すべきであること、給付予約制の適切な拡充を行うべきであること、今までの検証が不十分であることが浮き彫りになり、当該法人で実施する意義が国民に明らかにされなかった。こういう点も含めて全体的に見直し・検証をしていただきたい。日本に留学を希望する留学生を応援していこうという政策の理念には賛同するものであるが、手法がまだまだ不十分であるということを言しておく。結論としては、当該法人が実施し、事業規模は現状維持とする。ただし厳しい成果検証等を求めるものとする。

(当該事業に係る機構ホームページ) <http://www.jasso.go.jp/scholarship/shoureihi.html>